

おたまじゃくしに足が出て手が出て、しっぽが長いまま「ぴょんぴょんとびよる」とこどもたちとを見つけました。その時にはかなりの数のカエルを見つけたのですが、みんなどこかへ行ってしまいました。タライの中ばかりでは溺れてしまうので、草むらの中にでもいるのかな？今は全く足の出ているおたまじゃくしは見つかりません。不思議です。

安西エルモ運営委員会よりお誘い



毎年恒例の安西学区社会福祉協議会主催で行われていました花火大会が、今年度は安西エルモ運営委員会主催の行事として行われます。

8月23日（土）13:00～ 泡フェス
タ 方 花火大会

いずれも安西小学校のグラウンドで行われます。

時間等詳細が分かり次第掲示板等でお知らせいたします。

今年も8月6日が近づいてきました。

ひまわりやすにしこども園の子どもたちが、平和について考え発信できる、被爆地「広島のこと」に育ってほしいと願うばかりです。

こども園では年齢にあった「平和教育」に取り組んでいきます。大人から愛され、仲良くする心地よさを感じることや、プール遊びや水遊びができ、おいしいご飯がいっぱい食べられることも大きな意味での「平和」ですね。この時期だけでなく、他の人の気持ちを思いやることや仲よくすることなど、年間通して取り組んでいかななくてははいけません。

ゆり組さんは6月に広島子ども文化科学館でのプラネタリウム観賞後に足を延ばし平和公園に行きました。原爆の子の像さだ子さんの話を聞いたり、そこに奉納されている千羽鶴を見たりしました。こども園に帰ってからも、折り鶴の絵本を読んだり、あおぎりの絵本を見たりしました。

誰からともなく「つる、おりたい」という声が上がってきました。折り方の見本を作るとそれを見ながら折ったり、難しいところは友だちどうして教え合ったりして、きれいなつるが折れるようになってきました。ゆり組さんの姿を見たひまわり組さんも刺激を受け作り始めた子もいます。保育士に教わって折った物を見せてくれました。一生懸命に折ったことがうかがえました。

鶴を折ることが、平和の集いのねらいではありません。きっかけ作りですね。

ご家庭でも、「平和について」「自分の気持ち」「相手の気持ち」「仲よくすること」「命」など話し合う機会を作ってくださいと嬉しいです。

どんなことが平和なんだろう…

お 礼

先月の園だよりでお願いしました「バスタオル・タオル」寄付ですが、ありがとうございました。たくさん集まり、早速足ふきマットや雑巾に変身させました。

これからも、随時受け付けますので、事務室まで声をかけてください。ご協力お願いいたします。